

文字の文化を創造する

有限会社 **横田印房**

ニュースレター vol.02

## 篆刻年賀状へのこだわり

有限会社横田印房は1896年創業です。文字の文化を創造するを合い言葉に日々印章を彫っています。

横田印房がこだわっている商品に年賀状があります。それが篆刻（てんこく）をデザインに組み込んだ年賀状です。

篆書とは中国で生み出された書体で、現在も印章に使われる息の長い書体です。

その篆書を彫ることから篆刻と言われ、1つの芸術になっています。

その篆刻を年賀状に取り入れて20年以上。年賀状が少しずつ減ってきている現在でもこの年賀状を求めて、お越しくくださるお客さまがおられます。今回は、その篆刻の一部を説明したいと思います。



篆刻の文字は「亀龍寿」（きりゅうのじゅ）です。

「寿」というのは、命が長いこと、或いは命長かれと祝福することという意味です。

亀や龍の寿命のように長命であることを願う、或いは祝福する言葉なんです。

➡➡➡ 気になる続きは裏面に

## 横田印房のオススメ

### 認印の注文承り中

直径10mmの白い材質にご希望の名字を彫ります。

最短30分でお渡し!

既製品 : 440円

名前別製 : 990円



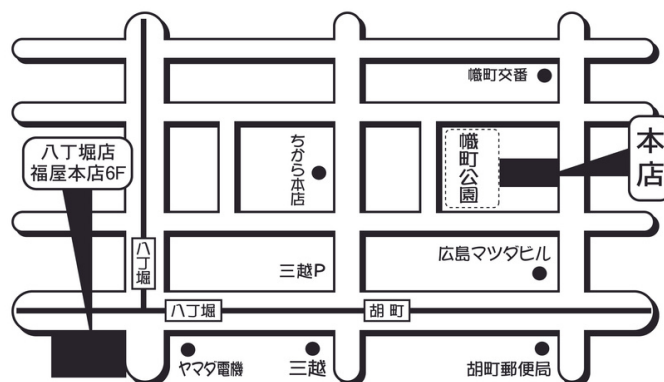
### 印材の彫り直しをしています

印鑑の彫り直しの問い合わせをよく頂きます。彫り直しができる材質は「象牙と牛の角」。文字が彫ってある部分を削り落として、新しく文字を彫っていきます。

特に象牙は丈夫で長持ち。使っていない印があれば、彫り直して使えます。詳しくは店頭にて説明します。

## 店舗情報

<創業128年 印製作実績50万本>



本店:広島市中区幟町11-4

TEL:0120-441-805

営業時間 9:30 - 18:30

有限会社  
**横田印房**

八丁堀店:福屋本店6階

TEL:082-246-6381

営業時間 10:30 - 19:30

文字の文化を創造する

# 有限会社 横田印房

ニューズレター

vol.02

裏面

次も、篆刻の文字は「亀龍寿」（きりゅうのじゅ）。同じ亀龍寿ですが、使う文字を変えることでここまで雰囲気を変えられるのも篆刻の魅力です。



こちらは画竜点睛と刻しています。



この様に篆刻は文字の文化を創造してきました。横田印房も日々、研鑽を積み、文字の文化を創造しようとコツコツと印章を彫り上げています。

何か、印章でお困りのこと、お悩みがあればいつでもお気軽にご相談ください。

来年は辰年です(^ ^)



## スタッフから一言

お題 **食欲の秋、何が食べたい？**

代表取締役  
横田 泰行



食欲の秋と言えば僕がうれしいのが「おでん」具はこんにゃく、厚揚げ、ゆで卵、すじ肉、大根あたり。わが家で先日、この秋初のおでんが出ました。ビールと日本酒で食べると最高でした。

## 篆書(てんしょ)クイズ2

天高馬肥

2000年前の中国、秦の始皇帝が統一書体として定めた篆書(てんしょ)を印章では用います。一見すると、なんて書いてあるか分からない…四時熟語を篆書(てんしょ)に書きかえました。推理しながら考えて見てくださると嬉しいです。

ヒント：過ごしやすい秋を例えた表現です！

答えは下の編集後記に載っています。↓↓↓

編集後記：田頭から一言

先日、鈴鹿サーキットでロードバイクの耐久レースに参加しました。チームで参加したので皆で楽しめて、まさに「天高馬肥」の気持ちいい秋晴れでした。行楽の秋、皆様はどちらに行かれるのでしょうか？上の読み方は天高馬肥。また来月お会いしましょう！